

高齢社会と成年後見・信託

—多摩モデル構築に向けて—

中央大学法学部・大学院法学研究科 シンポジウム
～ 公益財団法人 トラスト未来フォーラム協賛 ～

日時：2019年3月16日(土) 13時～17時30分 (12時30分 受付開始)
場所：中央大学 多摩キャンパス 3号館3115号室

〔プログラム〕

第1部 中央大学大学院法学研究科ゼミ生による発表

13:10-14:00 (発表者：佐々木幸司、阿部勇太、村田一馬、松田拓也、
何心蕙、香山芳範、土橋正忠 敬称略)

第2部 シンポジウム

I 基調講演 14:15-15:30

『成年後見制度利用促進について』 梶野 友樹 室長

(厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 成年後見制度利用促進室)

『民事信託と成年後見制度を繋ぐ』 大貫 正男 司法書士

(日本成年後見法学会 副理事長)

『利用促進のための仕組みづくりー実践報告ー』 高橋 弘 司法書士

(日本成年後見法学会 常任理事)

『任意後見制度の促進における任意後見支援信託の利用』 八谷 博喜 部長

(三井住友信託銀行 プライベートバンキング部 成年後見・民事信託分野)

『スペシャルニーズトラストのわが国への導入～比較法からの試案～』 福田 智子 助教

(中央大学法学部)

II パネルディスカッション 15:45-17:30

モデレータ：新井 誠 教授 (中央大学大学院法学研究科委員長)

パネリスト：梶野室長、大貫司法書士、高橋司法書士、八谷部長、福田助教



事前申込不要・参加費無料
(どなたでもご参加頂けます)

多摩モルール「中央大学・明星大学」下車5分

〔主催〕中央大学法学部・大学院法学研究科
連絡先：中央大学法学部事務室 (042-674-3111)